

新町小の主人公たち！

～好きを育み、得意をのばす～

令和 8 年 6 月 23 日
府中市立新町小学校
校長 西尾 克人
校長室だより 第8号

みんなで考え、話し合い、行動する～いじめゼロの取組～

府中市教育委員会の新しい取組として、「みんなで考え、話し合い、行動する～いじめゼロの取組～」がスタートしています。ねらいは、以下のとおりです。

- 目的** いじめを「自分ごと」ととらえ、未然防止につなげる
- いじめの定義や多様な形態を理解し、「**これはいじめかもしれない**」という視点をもてるようにする。
 - 人権尊重の意識や他者を尊重する態度を学び、「**いじめ**」がもたらす**影響の重大さを認識**させる。
 - 自分や他者の言動が相手に与える影響に気づき、**未然防止の意識を高める**。

まずは、下記のリンクから、「いじめとは、何か。どのような行為がいじめにあたるか。」を考えま

す。よろしかったら、リンクからデジタルブックをご覧ください。

次に、自分たちで考えて「いじめ

をなくすためにどんなことができるか」を考えました。自主的な取組は効果があります。各学級で考えた「いじめ0」の取組を一つだけ、掲載します。(1年生は発達段階を考え2学期から取り組んでいきます。)

2の1	○困っている友達を助ける	5の1	○自分の気持ちにうそをつかない
2の2	○ふわふわ言葉を使う	5の2	○相手を知る、聞く、顔を見る
3の1	○○優しい言葉をかける	6の1	○「ありがとう」を増やす
3の2	○素直に伝え合う	6の2	○やさしい言葉遣いをする。
4の1	○クラスのフワフワ言葉を増やす		
4の2	○嫌なことがあったら先生に言う		

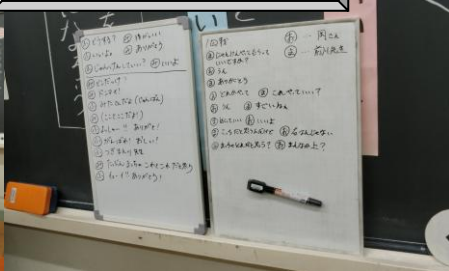
9月1日(火)にある「五地区サミット」で、児童会や生徒会の児童が自分の学校の取組を紹介しあい、「**五地区いじめ防止宣言**」を決定します。決定しましたら、また、紹介したいと思います。

ひばい教室…「ふわふわ言葉・チクチク言葉」

「みんなで考え、話し合い、行動する～いじめゼロの取組～」にある各学級に記載にある「ふわふわ言葉」を学ぶ「小集団活動」を参観しました。コミュニケーションの基礎である言葉の使い方の学習です。

ふわふわ言葉を使えるかな。

2人の会話を記録する



ふわふわ言葉を多く考えていきました。「ありがとう」、「ナイス!」、「すごい!」など、よい言葉が板書されていきました。

ひばり学級のよさは、その言葉を実際に使えるか、体験的に学べるところです。2人組のチームで、神経衰弱のようなゲームに取り組みまし

た。ゲームの中のペアの発言を補助している教員が記録し、振り返りで使いました。ボードには、「がんばれ」、「おいしい」、「ありがとう」などふわふわ言葉が書かれていました。子供たちの自信につながります。

府中で一番!



府中で1番、てっぺんをとりました。(学校対抗バレーボール)

教員で放課後、バレーボールで親睦を深める「学校対抗バレーボール」があります。その大会で優勝しました。また、21日(日)には目黒、世田谷の代表校に勝ち、28日(日)の都大会決勝大会に進みます。教員のチームワークも高まります。結果が分かりましたら報告させていただきます。